

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：【1】計画・設計から管理までの各段階における最適化【1】計画・設計の見直し】

基礎工材料の見直しによるコスト縮減

工事名：横浜港南本牧地区護岸（防波）基礎工事

概要：（変更前）使用材料は基礎割石 ⇒ （変更後）使用材料を硬質砂岩

従来は、本体ケーソンの基礎工材として、基礎割石を使用することとしていたが、今回、大水深断面のためコスト縮減を目指し、近隣で安定供給された安価な硬質砂岩を試行的に採用した。

効果

- 基礎工材料費を、**906百万円**から**816百万円**に縮減。
（縮減額 90百万円、縮減率 約10%）

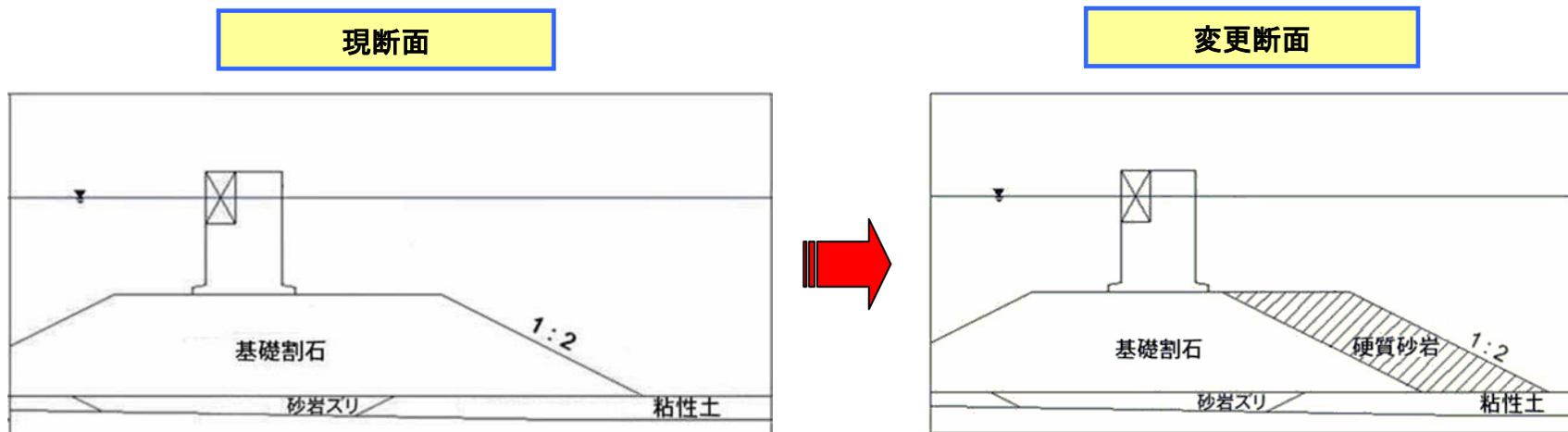


図-②